

## 社会福祉法人星座会役員及び評議員の報酬等及び費用弁償に関する規程

### (目的及び意義)

第1条 この規程は、社会福祉法人星座会（以下「この法人」という。）の定款第八条及び第二十一条の規定に基づき、役員及び評議員の報酬等並びに費用弁償に関し必要な事項を定めることを目的とする。

### (定義等)

第2条 この規程において、次の各号に掲げる用語の定義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 役員とは、理事及び監事をいう。
- (2) 評議員とは、定款第六条に基づき置かれる者をいう。
- (3) 報酬等とは、職務執行の対価として受ける財産上の利益であって、その名称の如何を問わない。
- (4) 費用とは、職務遂行に伴い発生する旅費（交通費、宿泊費）等であって、報酬等とは明確に区分されるものとする。

### (報酬等の支給)

第3条 この法人は、役員に職務執行の対価として報酬等を支給する。ただし、この法人の施設職員としての立場を有する理事に対しては支給しない。

2 評議員には、定款第八条で定める金額の範囲内で、報酬等を支給する。

### (報酬等の額の決定)

第4条 この法人の全理事の報酬総額は、年間25万円以内とする。

2 この法人の全監事の報酬総額は、年間10万円以内とする。

3 個々の役員に対する報酬は、別記1「役員の報酬」に定める額とする。

4 個々の評議員に対する報酬は、別記2「評議員の報酬」に定める額とする。

### (費用弁償の支給)

第5条 この法人は、役員及び評議員がその職務の執行にあたって負担した費用については、これを請求のあった日から遅滞なく支払うものとし、また前払いを要するものについては、前もって支払うことができるものとする。

2 役員及び評議員には、出張に要する旅費（交通費、宿泊費）を、この法人の旅費規程に準じて出張費として支給することができる。

(報酬等の支給方法)

第6条 報酬等は、現金をもって本人に支給するものとする。ただし、本人の同意を得れば、本人の指定する本人名義の金融機関口座に振り込むことができるものとする。

(公表)

第7条 この法人は、この規程をもって、社会福祉法第59条の2第1項第2号に定める報酬等の支給の基準として公表する。

(改廃)

第8条 この規程の改廃は、評議員会の決議によって行なう。

(補足)

第9条 この規程の実施に関し必要な事項は、理事長が評議員会の承認を経て、別に定めるものとする。

附 則

この規程は平成29年6月24日から施行する。

別記1 役員の報酬

理事：理事会・評議員会出席の都度 1人一律5,000円

監事：理事会・評議員会及び監事監査出席の都度 1人一律5,000円

別記2 評議員の報酬

評議員会出席の都度 1人一律5,000円